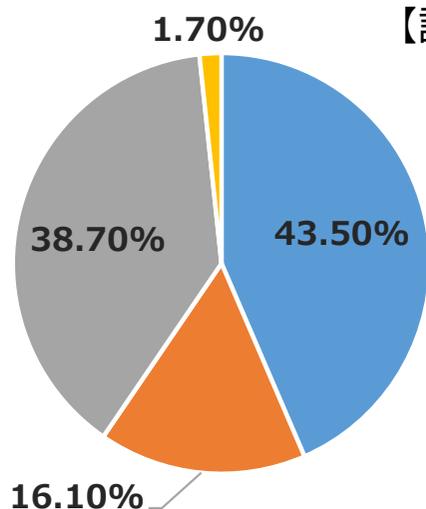


アンケート結果について

■ 研究会入会の目的について

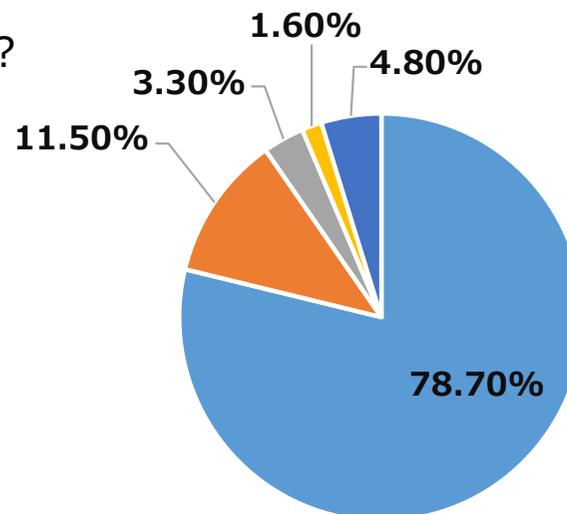


【設問 1】 研究会にはどのような目的で入会していますか？
(当てはまるもの1つに○)

- A 同分野の事業を生業としており、事業拡大を図るため
- B 新規事業として環境・リサイクル分野への進出を検討するため
- C 社会的に貢献できる分野であり、動向について情報収集するため
- D その他

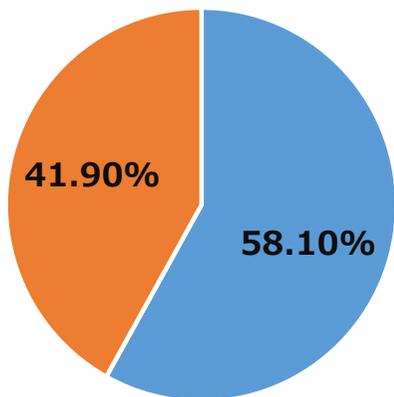
【設問 2】 研究会をどのような方法で知りましたか？
(当てはまるもの1つに○)

- A 福島県や研究会事務局からの案内
- B 会員企業からの紹介
- C 福島県ホームページの閲覧
- D インターネット検索
- E その他



■ 研究会(セミナー)開催内容について

研究会では、環境・リサイクル関連分野の最新動向に関する情報提供（国・専門家・先進企業などからの講演）や、会員企業等の取組の発信、ネットワーキング（名刺交換会）等を目的に、年2回程度研究会（セミナー）を開催しております。以下、研究会（セミナー）についてお伺いします。

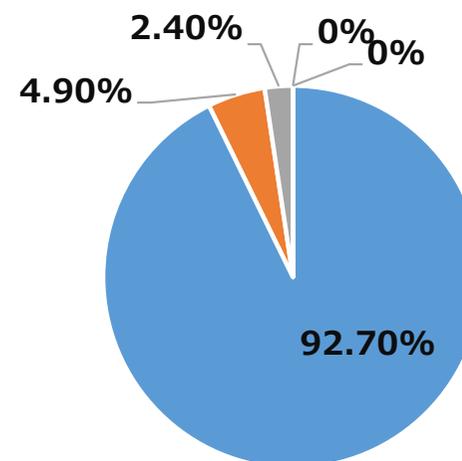


【設問3】 これまでに、研究会（セミナー）にご参加いただいたことはありますか？

- A ある・・・【設問4】へ
- B ない・・・【設問5】へ

【設問4】 研究会（セミナー）の開催は、どのような方法で知りましたか？

- A 福島県や研究会事務局からの案内
- B 会員企業からの紹介
- C 福島県ホームページの閲覧
- D インターネット検索
- E その他



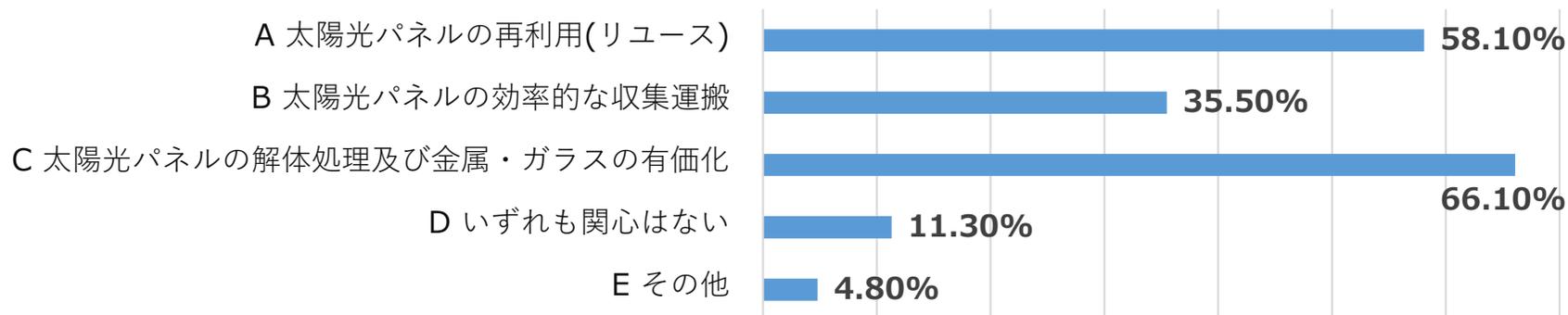
【設問5】 今後、研究会（セミナー）で取り上げてほしい分野・テーマがありましたら、ご教示ください。

- 太陽光パネルリサイクルについて
- 太陽光パネルリユースについて
- 太陽電池発電所用蓄電池のリサイクルについて
- 廃プラスチックのリサイクルについて
- 油化装置について
- 脱炭素関連について
- 廃車屑について
- 福島県における送電網の強化に向けた方策について
- 処理困難物のリサイクル手法（技術）について
- リサイクル産業によるブルーカーボン推進について
- 火力発電所で排出されるフライアッシュの活用について
- ケミカル研究分野について
- 金属スクラップの放射能除染について
- 製品へのリサイクル素材活用について
- 有機物残差のバイオガスエネルギー化について
- リサイクルに関しての最新動向について
- 小型家電リサイクルについて
- EUの法制度について
- リユース・リサイクルについて
- 分野を問わず紹介してほしい

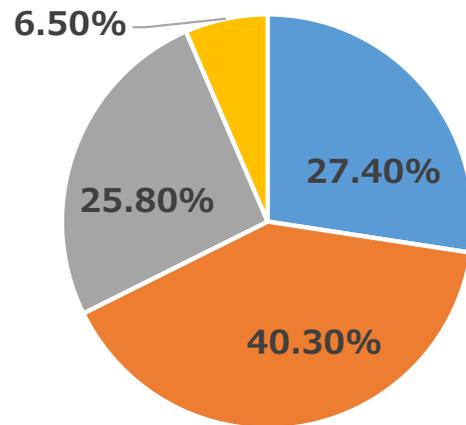
■ 事業化ワーキンググループ（以下、WG）について

研究会では、「福島イノベーション・コースト構想推進」に基づき、浜通り地域等におけるエネルギー・環境・リサイクル関連産業の構築を目指すため、研究会会員をはじめとした事業者の皆様による共同事業プロジェクト(事業化WG)として情報収集の場、課題について議論する場を作り、そこから事業化の実現に向けてタスクフォース化し各事業化チームの支援をする計画です。
共同事業プロジェクト（事業化WG）に関する内容について、会員の皆様のお考えをお伺いします。

【設問 6 - 1】 太陽光パネルは製品寿命が約25～30年とされており、大量廃棄による最終処分場のひっ迫や不法投棄の回避、資源循環の観点から、リユース・リサイクル処理が望まれております。大きな社会問題となる中で、「太陽光パネルリサイクル」に関するテーマを検討しております。以下のうち、関心のある内容についてお答え願います。（複数回答可）



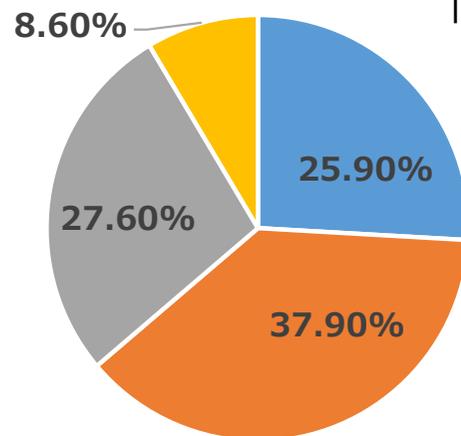
【設問 6 - 2】 今後、「太陽光パネルリサイクルに関する事業化WG（仮）」が設立する場合、関心の程度についてお答え願います。（当てはまるもの1つに○）



- A 関心があるので、事業化WGが設立されればぜひ参加したい
- B 関心はあるので、事務局と意見交換の上、検討したい
- C 関心はあるが、事業化WGが設立されても参加する考えはない
- D 関心はない

【設問 7】

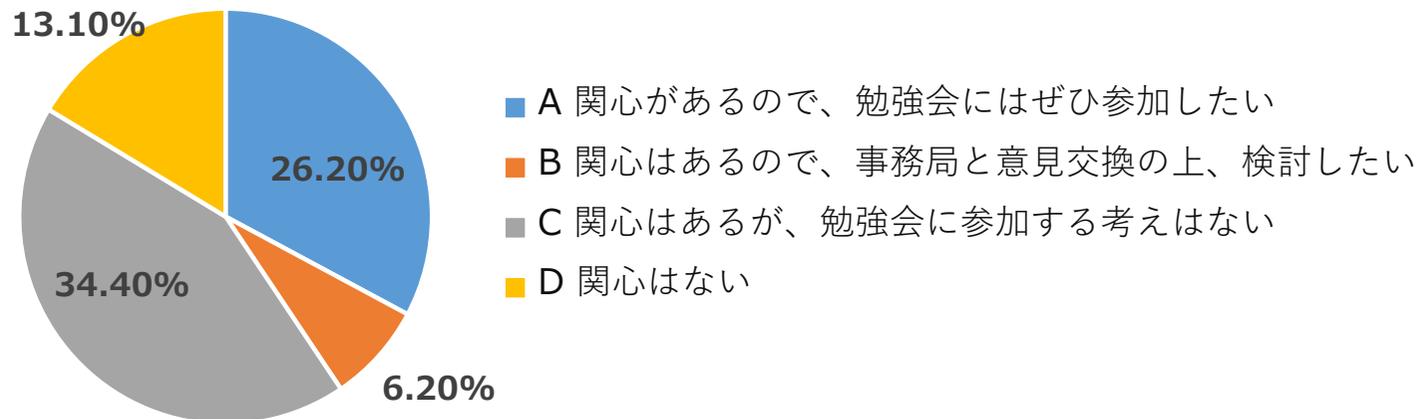
廃棄物系バイオマスの種類は「生ごみ等食品廃棄物」、「農業残渣」、「木質系廃棄物」などがあります。近年、それらの有効利用技術も向上していることから「バイオマス廃棄物の有価化」に関するテーマを検討しています。今後、「バイオマス廃棄物の有価化に関する事業化WG（仮）」が設立する場合、関心の程度についてお答え願います。（当てはまるもの1つに○）



- A 関心があるので、事業化WGが設立されればぜひ参加したい
- B 関心はあるので、事務局と意見交換の上、検討したい
- C 関心はあるが、事業化WGが設立されても参加する考えはない
- D 関心はない

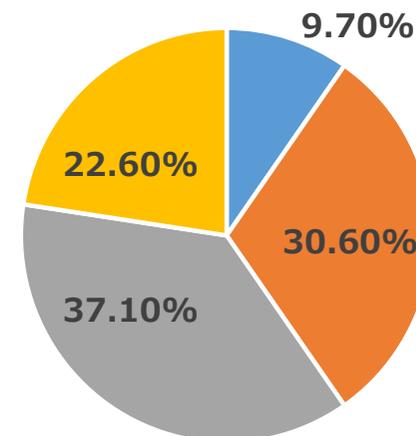
【設問 8】 来年度以降の事業化WGの設立を見据えて、以下①・②の分野に関する勉強会（情報交換・意見交換の場）を設けることを検討していますが、関心の程度についてそれぞれお答え願います。

①二次電池リサイクル（当てはまるもの1つに○）



②風力発電設備（風車ブレード）リサイクル（当てはまるもの1つに○）

- A 関心があるので、勉強会にはぜひ参加したい
- B 関心はあるので、事務局と意見交換の上、検討したい
- C 関心はあるが、勉強会に参加する考えはない
- D 関心はない



【設問9】 その他、事業化WGや勉強会の設置を期待する分野・テーマがありましたら、ご教示ください。

WGや勉強会内容を知りたい

油化装置について

太陽光パネルリサイクルについて

県内リサイクル業者の動向や試みについて

CFRP、水素燃料タンク、漁網についてのリサイクル技術について

プラスチックに関して

電子マニュアルの促進方法について

2次電池リサイクルの勉強会へ参加したい

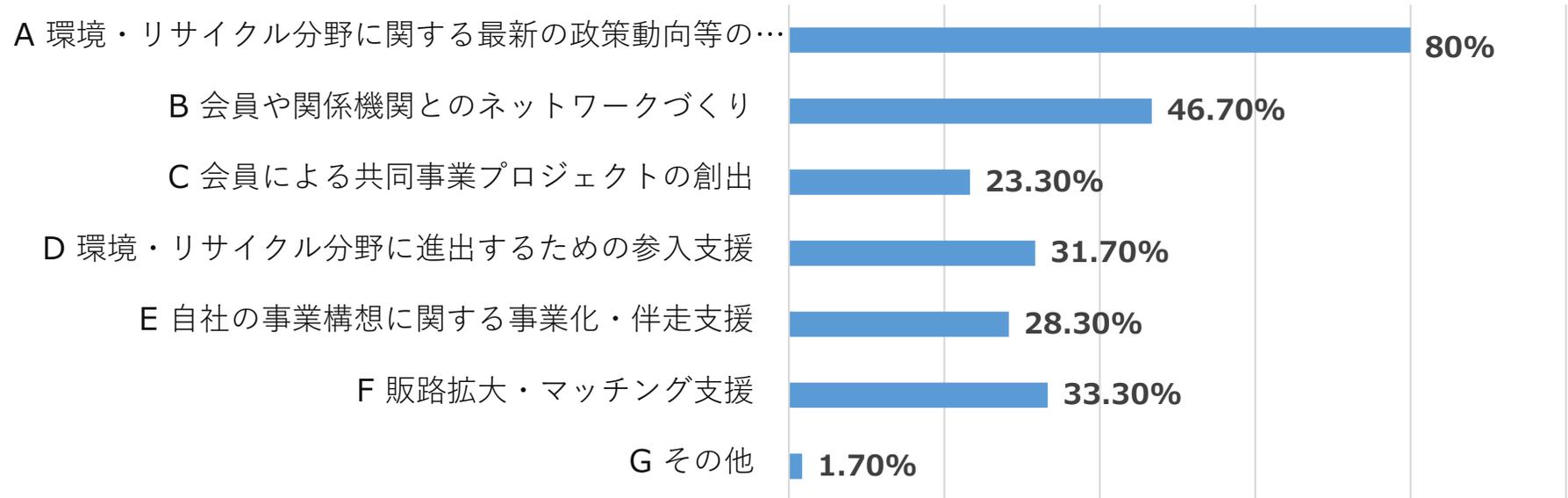
廃プラ(特にケミカル)リサイクルについて

メタン発酵設備の超小型化と蓄電について

自動車モーターについて

風車ブレードを使用しないブレードレス風力発電について

【設問 1 0】 研究会に期待することはどのようなことですか？（複数回答可）



【設問 1 1】 その他、研究会へのご意見・ご要望等について、ご自由に記載願います。

○現在存在しない技術を紹介する機会を作って欲しい。

○各社の新期構想・企画を実用化するため、実施意欲の高い事業者による打合せの場の設定。

○2回/年開催されていたかと思いますが、WEBでも開催をお願いしたい。

○身近で、中小企業が取り組めるような取り組みをお願いしたい。

○参加企業が多すぎると当たり障りのない情報発信になりますし、コアに絞り込み過ぎる（特に最初の段階から）のも、行政と民間との連携で問題視される危険も出てきますので、段階を経た上での参加企業の差別化、絞り込みなどが運営で難しいことになると思う。

○リサイクル事業はカーボンニュートラルの観点からも重要なので積極的に参加したい。

- ◆研究会入会方法やセミナー開催情報は、福島県や事務局からの案内のみ。
- ◆政策や動向確認などの情報収集をしたい企業も多く、リサイクルへの関心が高い。
- ◆太陽光パネルリサイクルと廃プラリサイクルに興味がある意見が多かった。

アンケートのご協力ありがとうございました。
回答いただいた貴重なご意見を、今後の活動に役立てるよう尽力いたします。
今後ともよろしく願いいたします。